

寒川町子ども・子育て支援事業計画進行管理の質問等について

ページ	事業名	質問内容	回答
17	15 子育て支援相談事業	指標が相談主訴への対応率となっているが、備考に支援センターと役場窓口の相談件数が記載されていて、1,000件を超えている。これだけの相談件数があるのだから、件数を指標にすべきではないか。また、少ない職員で対応するのは大変だと思います。職員の増員を図るべきではないか。	相談件数が多ければ良いという事業ではなく、相談の主訴に対し、どれだけ対応できているかが大切と考えておりますので、指標については、対応率とさせていただきます。職員の増員については、今後の課題とさせていただきます。
42	47 乳児家庭全戸訪問事業	指標が生後4か月までの乳児がいる家庭への訪問率となっているが、これだけの件数を少ない職員で対応するのは大変だと思います。件数を指標とし、職員の増員を図るべきではないか。	出産後間もない産婦の不安や育児等の環境を把握して、必要に応じ支援につなげていく事業であり、基本は出生児全てを訪問する事業です。訪問件数は、出生数に左右されることから、指標については訪問率とさせていただきます。職員の増員については、今後の課題とさせていただきます。

寒川町子ども・子育て支援事業計画進行管理の質問等について

ページ	事業名	質問内容	回答
49	54 「生きる力」の育成事業（小学校・中学校）	普通級の中で支援が必要な児童に対し、「地域のせんせい」の活用は考えているか。または、ボランティアを活用する考えはあるか。	これまでも学習活動の補助を「地域のせんせい」にお願いすることがありました。ボランティアについては集団や個の実情に合った形をお願いすることがあります。
52	57 教職員の資質向上事業	資質向上のために、研修会や講演会をおこなっているが、学校と保護者や地域の方々との意見交換ができる場を作って、資質向上に生かしてほしい。 仕事上悩みを抱える先生達の心のケアはどうなっているのか教えてほしい。	これまでも地域に開かれた学校ということで、いつでも学校へお越しいただいても、お話しいただいてもよいこととなっています。様々なご意見をいただき学校運営に生かしてまいります。 教員のメンタルケアについては、日常的にコミュニケーションをとる中で、一人で悩まず、チームで対応する体制を校長、教頭を中心に作っているところです。